

秋もたまなわ、旅行シーズンである。学校内では、一年は平成五年度の修学旅行の計画輸送申込のため行先検討、二年は来年春の修学旅行のための綿密な計画の立案、そして三年は現在修学旅行中のところもある。

各年の時宜に応じた熱いな取組みには敬意を表したいが、学年別の取組みには問題点も同居することを忘れてはならない。

その最たるもの、修学旅行が「学年行事」になってしまつて、確かに引率していくのは当該学年であり、計画から実施へ、そして事後に至るまで、学年中心に取り組まれることは当然のことである。しかし、学年色が強いあまり、ともすれば修学旅行が「学年行

学校行事としての修学旅行

編集委員 北條直樹

秋もたまなわ、旅行シーズンである。学校内では、一年は平成五年度の修学旅行の計画輸送申込のため行先検討、二年は来年春の修学旅行のための綿密な計画の立案、そして三年は現在修学旅行中のところもある。

各年の時宜に応じた熱いな取組みには敬意を表したいが、学年別の取組みには問題点も同居することを忘れてはならない。

その最たものは、修学旅行が「学年行事」になってしまつて、確かに引率していくのは当該学年であり、計画から実施へ、そして事後に至るまで、学年中心に取り組まれることは当然のことである。しかし、学年色が強いあまり、ともすれば修学旅行が「学年行

米国オレゴン州使節団を迎える



教育使節団のあいさつ(名古屋で)

財団法人全国修学旅行研究協会(山本種一理事長)は、アメリカのオレゴン州教育使節団を迎えて、海外研修セミナーを十月二十八日、名古屋都ホテルで開催した。

この会には、東海三県の公立・私立高校と専修学校的校長、教頭、教諭等の教職関係者を中心して七十名の参加者がおり、終始熱心に研修した。

全修協山本理事長は、協会が創立以来一貫して修学旅行の

安全性の確保、教育性の高揚、

冒頭、主催者を代表して謝

り、終始熱心に研修した。

この会には、東海三県の公

立、私立高校と専修学校的校

長、教頭、教諭等の教職関係

者を中心して七十名の参加者

があり、終始熱心に研修した。

